



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 廻 辰一郎 ■幹事■ 河原 大輔 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2020-21年度

第2720回

2020年9月18日(金) 点鐘12時30分(曇り)

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日のゲスト／国際ロータリー第2790地区
第4グループガバナー補佐 外立 徹様

◆会長挨拶及び報告 廻 辰一郎会長



外立ガバナー補佐、今日は公私ともにお忙しい中をお越し下さりましてありがとうございます。ガバナー補佐というお立場はありますが、我々と同じ第4グループの千葉北ロータリークラブの会員でもあり大先輩でございます。

立場はございますが、同じ仲間であるという意識をもってお話を聞くなりご質問をぶつけるなりしてほしいと思

います。宜しく願い致します。

本日の1点目のご報告といたしまして、先週の土曜日に地区財団セミナーに出席してまいりました。ロータリー財団の寄付のお話などあらためて勉強するセミナーなのですが、内容につきましては後日改めて説明させて頂ければと思います。その際に地区の国際奉仕委員長にお会いしまして、我々千葉南クラブの大連奉仕プロジェクトについて非常に評価をして頂きました。12月の地区セミナーにおいて、是非当クラブの大連プロジェクトについて発表をしてほしいとの要請を受けました。

2点目の報告ですが、先週の例会の後に臨時理事会を開催させて頂きました。地区のグループ再編についての協議でしたが、千葉南クラブとして今後どうするのかということを変更して確認いたしました。そこでは今現在第4グループ全体で共同声明文を作ろうということで動いております。どういう形で地区の皆様にはご理解いただけるのかということにつきまして、本日の夜ですが、第4グループ合同会長幹事会を開きます。そこで全体の方向性を決めて動き出そうと思っております。私が強く思うのは、グループを分割されないクラブの皆様は、果たして自分たちが我々と同じような当事者になったら、この一連の決定に素直に応じるのか甚だ疑問に思います。こうした思いを紳士的にしっかり主張していこうと思っております。この件につきましては逐次皆様にご報告してまいります。

◆ロータリー日本財団より記念品伝達

第6回ポール・ハリスフェロー寄付 金親 博榮会員



◆委員会報告

特にございません。

◆幹事報告 河原 大輔幹事

- ・次週25日の例会は、定款により休会です。
- ・本日からロータリー100周年記念切手が発売されます。

◆出席報告 (会員数51名)

出席者数	欠席者数	ビジター	修正出席率
26名	25名	1名	9/4分 66.67%

千葉RC	月		三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	10/13	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火		アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	10/7	京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	10/15・10/29	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木		京成ホテルミラマレ

◆ニコニコボックス報告

《廻 辰一郎会長・河原 大輔幹事》

日ごとに秋の色が深まっております。皆様におかれましては、夏のお疲れなどいかがでしょうか。

さて、本日は外立ガバナー補佐にご来会いただいております。外立様には、廻年度になって以来、大変お世話になっております。今後もご指導くださいますよう、よろしくお願ひ致します。

《伊藤 和夫会員》

皆さんこんにちは！今年も「いとう米」が出来ました。7月の長雨、8月の猛暑に耐え、新型コロナに強い美味しい米「いとう米」です。

ロータリーの『四つのテスト』みんなに公平か、にのっとり、会員の皆様全員にプレゼント致します。ご家族の食事が楽しいひとときになりますことをお祈り申し上げます。

追伸:美味しかったら、千葉南クラブへニコニコをお願い致します。

《金親 博榮会員》

毎年、お米有難う！！

《出井 清会員》

外立ガバナー補佐、本日は有難うございました。難しい時期のお役目ご苦労様です。丁度良い落しどころを第4グループで考えて行きましょう。
P.S. 伊藤会員、いつも美味しいお米を有難うございます。

本日のニコニコボックス	9,000 円	累計	105,000 円
金の箱	1,200 円	累計	12,167 円

第2721回例会

日時→ 2020年10月2日(金) 点鐘12:30

卓話→ 国際ロータリー第2790地区
直前ガバナー 諸岡 靖彦様

第2722回例会

《ガバナー公式訪問》

日時→ 2020年10月9日(金) 点鐘12:30

卓話→ 国際ロータリー第2790地区
ガバナー 漆原 摂子様

本日の卓話

国際ロータリー第2790地区
第4グループガバナー補佐 外立 徹様



2020-21年度のホルガー・クナック(Holger Knaack)会長のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。主に6つの重点事項について次のように述べています。

① 会員増強

いかに現会員を維持し、人数を追うのではなく、いかにクラブにふさわしい新会員を募れるか。立ちほだかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みによって世界でロータリーへの認識が高まっている。財団は、世界で最高の慈善団体の一つに数えられています。この世界的な認識のある今、この絶好の機会に、行動を起こさなくてはなりません。

② 変革

世界の経済・社会など、様々なかたちで進化しています。ロータリーでも懸念する変化があります。例えば、アジアのロータリアン数が北米のその数を上回っています。しかし、この傾向が続けばリスクもあります。特に人口の高齢化が進む地域で、ロータリーが衰退し、老齢化しています。だから、ロータリーは変わらなければなりませんし、古き良きロータリーではなくなったと文句を言うロータリアン仲間がいたとしても、変わらなければならないのです。ポール・ハリスが言ったように、変革は革命的でなければなりません。そして、革命的であるべきときは、まさに今なのです。

③ 若い世代

その一つの効果的方法は、若い世代のために新クラブのモデルづくりが大切で、ロータリー会員であることの意味を考え直すことです。また、ロータリーファミリーであるロータアクト・奨学生学友などの若い人にロータリアンになるよう強く勧める事です。

ロータアクターは今や、私たちと同じく、国際ロータリーの一部です。自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものかを、ロータアクター自らに決めてもらおうではありませんか。課題に立ち向かい、ロータアクターや若い職業人にロータリーの扉を開こうではありませんか。

④ 多様性

一方で、ロータリアンとなるのにふさわしくない年齢はないということも覚えておきましょう。年齢にかかわらず、

誰でも歓迎します。どの年齢の人も、与えることのできる大切な何かをもっています。若いロータリアンに働きかけながらも、ほかの年齢の人を忘れてはなりません。

クラブが新会員の期待に沿う必要があります。十分に時間をかけてこれに真剣に取り組むことは、生涯続いていく新しい友人を選ぶことと同じです。

どの新会員も、私たちが少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受け入れる必要があります。新会員から学び、その経験と知識を生かすことで、私たちはより強くなります。だからこそ、クラブに、そしてリーダーの役職に、もっと多くの女性が必要なのです。

新しい人と出会い、その人たちにロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであることを忘れてはなりません。私たちは、互いのつきあいを楽しみながら、さまざまな活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があります。

⑤ 戦略計画

すべてのロータリークラブに、少なくとも年に1度、戦略立案会議を開いていただきたいと思います。各クラブが、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員にもたらす価値がどのようなものかを認識すべきです。

⑥ リーダーシップの機会

ロータリーはまた、リーダーシップの機会も与えてくれます。自分自身の栄光のためでなく、人びとのためにリーダーシップへの道を切り開いてあげるからこそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

私たちがここに集まっているのは、ロータリーがもたらす機会を信じているからです。それは、ほかの人びとにとっての機会であり、私たち自身にとっての機会です。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると信じています。私たちはまた、どんな奉仕の行いも、インスピレーションを与えることで私たちを変える力をもっていることを知っています。

ご存知の通り、ロータリーとは、クラブに入会するだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

2020-21年度のガバナー 漆原 摂子氏(勝浦RC)です。当地区初の女性ガバナーです。地区スローガンは「クラブが主役となり、奉仕の理念(The Ideal of Service)の実践を！」です。

RIは昨年7月に向う5年間の活動を方向づける4つの戦略的優先事項を決めました。

① より大きなインパクトを与える

公共的イメージを向上させる。私たちの奉仕活動が社会に強く好印象を与え、社会的認知を高める。

② 参加者の基盤を広げる

年齢・性別・国籍など多様な参加者を募り新しいアイデアを生む。

③ 参加者の積極的係わりを促す

クラブの奉仕活動への参加者がやりがいを見出せるようファローし更なる活動に進んで取り組んでもらう

④ 適応力を高める

研修や親睦活動を通じて、クラブの過去現在を学び、将来を見据え柔軟に対応する能力を身に付ける。

以上をローテーションさせることによりクラブを活性化させましょう。

新型コロナ対策支援

2020年9月10日(木)、国立病院機構千葉医療センター(院長 斎藤幸雄氏)に千葉南ロータリークラブ会長廻辰一郎が表敬訪問し、新型コロナウイルスに感染した患者の療養環境改善のための寄付及び目録を贈呈した。



2020年9月11日(金)、千葉大学医学部附属病院(院長 横手幸太郎氏)に大塚運輸株式会社代表取締役大塚裕正氏が表敬訪問し、新型コロナウイルスに感染した患者の療養環境改善のための寄付及び目録を贈呈した。



会報担当：五十嵐 博章